

9月17日（金）サヒメルでの校外学習にて

本日、2年生から4年生までが、サヒメルへ行って校外学習を行いました。

サヒメルで開催されている特別展示ムシのチカラに合わせて、サヒメル周辺でこんちゅう探しを行いました。子どもたちは、自然館の方の話を聞きながら、草むらに入って虫をつかまえたり、トンボを捕まえたりしていました。子どもたちは様々な虫を見つけては喜んでいました。



サヒメルの裏手へ回りこん虫取り開始

途中で自然館の職員の方のこん虫についての解説があり、とてもよかったです。

そして次は、姫逃池でのトンボとりでした。



始めは、虫取り網になれないようでしたが、徐々に慣れ始めてたくさんのトンボを捕まえた子どももいました。



一番楽しんでいたのは、少年のころをもった担任の先生でした（笑） こういう姿を子どもたちに見せることはとても大切です。

この後、サヒメル館内にもどり、企画展の展示や上映会を楽しんで帰りました。
さて、本日の児童の感想です。

ぼくはサヒメル見学でいろいろな虫などをつかまえて観察をしました。長い草の所にはアカトンボとイトトンボとキリギリスとバッタとくもがいました。

ぼくはくもがきらいだけどみなぎさん（自然館の職員の方）がすででくもをつかまえていたので良かったです。そして、本物のヘラクレスオオカブトやニジイロクワガタがいたので良かったです。でも、一番すごかったのはチビゲンゴロウです。ふつうのゲンゴロウは3cmぐらいだけどチビゲンゴロウは1mmぐらいでした。

また、サヒメルにいきたいです。 (4年 天才バスケットマンさんより)

池田小のよさですが、こういう近くに自然があり、そして自然を学習する場があることで、体験活動の充実を言われていますが、とてもよい校外学習でした。

(文責：校長)